

令和4年大船渡市教育委員会第1回定例会会議録

1. 日 時

令和4年1月25日（火） 午後2時00分から午後2時55分まで

2. 場 所

大船渡市役所 教育委員会会議室

3. 出席委員の氏名

教 育 長	小 松 伸 也
教育長職務代理者	柏 崎 正 明
委 員	村 谷 志 保
委 員	鈴 木 晴 紀
委 員	清 水 恵 子

4. 説明等のため出席した職員

教育教育次長兼教育総務課長	遠 藤 和 枝
学 校 教 育 課 長	佐 藤 真
生 涯 学 習 課 長	山 岸 健悦郎

5. 議 事

議案第1号 大船渡市文化財調査委員の任命に関し議決を求めることについて

6. 報告事項

（学校教育課）

- ① 第6回市内小・中学校長会議の開催結果について
- ② 大船渡市ICT活用研修会の実施結果について

（生涯学習課）

- ① 令和4年大船渡市成人式実施結果について
- ② 令和3年度市民IT講座「やさしいスマホ教室～LINEの基本から～」(第2期)の開催について
- ③ 大船渡市地区公民館並びに地域公民館役職員等の感謝状贈呈対象者の決定について

7. 会議の概要

（教育長）

- ・ 令和4年大船渡市教育委員会第1回定例会の開会を宣言する。
- ・ 令和3年第12回定例会の会議録について、質問、意見を求めた結果、教育委員の承認を得る。
- ・ 諸報告事項について、事務局等の説明を求める。

(学校教育課長)

- ・別添資料等により報告する。

(生涯学習課長)

- ・別添資料等により報告する。

(教育長)

- ・追加報告を求める。
- ・追加報告がないことを確認後、報告事項についての質問、意見を求める。

(教育長職務代理人)

- ・ICT活用研修会の参加者が各学校の先生方に伝える機会を確保してほしい。

(学校教育課長)

- ・学校にもそのように伝えた。

(委員)

- ・ロイロノートやTeamsなどは活用の仕方でもかなり授業改善や指導力向上につながると感じた。コロナ禍において子どもたちが感染した場合を想定し、リモート授業の必要性を感じている。小学校高学年や中学生は先生より早く操作を覚えるだろう。

(学校教育課長)

- ・子どもたちの興味関心が非常に高く、教師が教えた以上の能力を発揮する可能性を感じている。ICTを活用しながら、個々の能力を最大限引き出す授業の在り方を検討していきたい。

(委員)

- ・スマホ教室が大変盛況で参加者の満足度も高い。来年度は定員数あるいは開催回数を増やしたらどうか。

(生涯学習課長)

- ・来年度、定員を増やして開催できるよう検討している。

(委員)

- ・ICT活用研修会は先生方が使い方を学ぶ研修だが、いつ完了し、いつ子どもたちの授業へと還元されるのか。全体を見通せるものがない。うまく軌道に乗り、ICTが円滑に活用された授業が形成されるのは、大体いつぐらいを目標としているのか。

(学校教育長)

- ・即、授業で利用できる内容としている。研修は完了することではなく、常に改善しながら進めていく。

(委員)

- ・いつまでにどのような状態にするのか、その大きな流れが把握できない。簡単なレジュメがあると理解しやすい。

(学校教育課長)

- ・明確なものは難しい部分があるが検討したい。児童生徒が目的により適切に判断して活用できることを目指しており、3年くらいかかるのではないかと考えている。

(教育次長)

- ・文部科学省もICT教育の体系化ができていないのではないかと。まずは導入し、触ってみる。どこまで到達するかということは国から方針が示されていない。今後、デジ

タル教科書の使い方とも関連してくるだろう。市としても一定程度の到達点を見据えていく必要があると考えている。

(委員)

- ・大船渡の独自性を出すことにも使えると思う。市の文化財と連携させ、大船渡市を学ぶツールとして、独自の大船渡に関する教科書ができると面白い。教科書の平面的なものより、立体的なものを見て学習すると印象の残り方が大きく違うだろう。そういうものにもチャレンジしてほしい。

(教育長)

- ・社会科副読本「大船渡の教育」で活用するのが実現しやすいと思う。
- ・子どもたちの情報処理能力についても能力差が出てくる。ＩＣＴの評価や活用能力の評価というものはない。いつ、どんなところで、どういう形でＩＣＴを活用していくか先生方の使い方次第なところもある。小学校での最低限度の到達ラインを示して、中学校では一斉に始めることができれば理想だろう。今後、委員の意見も含めながら検討が必要である

(学校教育課長)

- ・学年に応じた資質能力ベースの計画などは検討している。

(委員)

- ・資料の判断基準がわからない。指標があれば判断しやすい。

(学校教育課長)

- ・指標になるとすれば、教師だとＩＣＴ活用指導能力だが、子どもたちに数値を当てはめるの難しい。学習指導要領という目標に向かって進んでいるため、ＩＣＴだけの目標値を定めるのは非常に時間がかかるだろう。

(教育長職務代理人)

- ・先日、津波警報が発令された。日曜日であったため、学校での避難や保護者への対応等はなかったが、これを機会に各学校で避難マニュアルを再度確認してほしい。

(学校教育課長)

- ・各学校長に対し、メールで喚起したところである。

(教育長)

- ・その他、質問、意見がないことを確認後、諸報告を終了する。

(教育長)

- ・開議を宣言する。
- ・日程第１、会期の決定について、会期を１日とする。
- ・日程第２、議案第１号について、説明を求める。

(教育教育次長)

- ・日程第２、議案第１号 大船渡市文化財調査委員の任命に関し議決を求めることについて、説明する。

(教育長)

- ・協議第１号について、質問、意見を求める。

(教育長)

- ・質問、意見がないことを確認後、議案第１号について諮る。

- ・ 全員異議がなく、議案第 1 号を原案どおり可決する。

(教育長)

- ・ その他、質問・意見、追加議案がないことを確認後、議案審議を終了する。
- ・ 議案がないことを確認後、令和 4 年大船渡市教育委員会第 1 回定例会の閉会を宣言する。

会 議 録 作 成 者 教育長 小 松 伸 也

会 議 録 署 名 者 教育長

教育長職務代理者

委 員

委 員

委 員